

会 議 録

会 議 の 名 称	第 6 回藤井寺市病院跡地活用検討委員会
開 催 日 時	令和 8 年 8 月 6 日（木） 16：00～16：45
開 催 場 所	藤井寺市役所 8 階 801 会議室
出 席 者	〔藤井寺市病院跡地活用検討委員会 委員〕 岡山委員長、 地下副委員長、 馬場委員、 西矢委員、 前原委員、 森田委員、 東口委員、 西野委員 〔藤井寺市〕 岡田市長、小林副市長 〔事務局〕 永田政策企画部長、角森 FM 推進課長、森内主幹、脇田主幹、山本主査 〔関係者〕 有限責任監査法人トーマツ 2 名 （順不同・敬称略）
会 議 の 議 題	（１）パブリックコメントの実施結果について （２）答申について
会議録の作成方法	☐ 全文記録 ☒ 要点記録
記録内容の確認方法	☒ 会議の議長の確認を得ている ☐ 出席した構成員全員の確認を得ている ☐ その他（ ）
公開・非公開の別	☒ 公開 ☐ 非公開
傍 聴 者 数	3 人
その他の必要事項	

	<u>1. 開会</u>
	<u>2. 議事</u> 【(1) パブリックコメントの実施結果について】 (事務局より資料に基づき説明「資料1 パブリックコメント実施結果」、「資料2 市民説明会会議録(概要)」、「資料3 藤井寺市病院跡地活用基本構想(案)」、「参考資料 意見反映箇所」) 馬場委員 パブリックコメントについて、基本構想(案)に反映されていない意見を述べた方は、市の考え方に納得されているのか。 事務局 パブリックコメントは市民説明会とは異なり、双方向のやり取りを前提とするものではなく、個別に質問者とやり取りは行えないため、資料1のとおり、頂いた意見に対する市の考え方について、ホームページ等で公表を行う。 岡山委員長 パブリックコメントや市民説明会を踏まえた基本構想(案)への修正・追記があったが、これまでの審議で検討してきた基本構想(案)の内容に大きな変更はないと考える。したがって、本委員会としては、本基本構想(案)を原案のとおり決定することとしてよいか。 (各委員より異議なし) 岡山委員長 資料3を本委員会として答申する基本構想(案)とさせていただく。 【(2) 答申について】 (事務局より資料に基づき説明「資料4 答申書(案)」) 岡山委員長 附帯意見の文言について、事務局と調整のうえ示させていただいているが、意見等はあるか。 (各委員より意見等なし) 岡山委員長 本委員会からの附帯意見については、資料4のとおりと決定し、市へ答申として提出させていただく。 (岡山委員長より岡田市長に答申書提出) 岡田市長 【岡田市長謝辞】 岡山委員長をはじめ委員各位には、第1回検討委員会における諮問から、約2年間にわたり熱心にご審議いただいた。大変意義のある基本構想が取りまとめられたものと考えている。附帯意見についても十分に踏まえ、市民に長く愛される施設となるよう整備を進めていきたい。長期間にわたりご尽力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。施設が完成の折には、ぜひご来訪いただきたい。

岡山委員長	【各委員あいさつ】 当初の想定以上に充実した成果が得られたと感じている。これも委員各位から多様なご意見が出された結果である。今後はこの基本構想を元に実現に向けた検討を市において進めていただくことになるが、施設の完成を大いに期待しているところであり、委員各位にも引き続き見守っていただきたい。
地下副委員長	市民の意見を取り入れた形で基本構想の取りまとめに至ったことを大変喜ばしく感じている。施設の将来像を具体的に思い描くことができたため、その実現を楽しみにしている。
前原委員	単に機能を集約するだけでなく、それぞれの機能が相乗効果を発揮できるような施設となることを期待している。目的や世代の異なる利用者が交わる場となることから、今後の検討においても市民意見を聞きながら進めていただきたい。施設内にとどまらず、地域においても利用者同士の声掛けや助け合いのきっかけとなる施設となることを願っている。
西矢委員	どのように地域の意見を伝えればよいか当初は模索していたが、基本構想の内容には地域で独自に行ったアンケート結果も反映いただけている。地域の皆様とともに出発点に立って取り組んでいける素地ができたのではないかと感じており、今後も継続して関わっていききたい。
西野委員	この2年間、意見を出し合い、議論しながら基本構想が形になっていく過程を実感することができ、大変貴重な機会であった。私は未就学児を育てる子育て世代であるが、この施設の完成予定である令和15年度には子どもは就学している頃であるものの、自分自身が藤井寺市で長く生活していく中で、将来的には高齢者として利用する立場になる可能性があることを考えると、病院跡地の施設において多様な交流が増えていくことを願っている。
東口委員	このような貴重な場に参加し、さまざまな意見交換ができたことは大変有意義であった。私は道明寺地区に近い地域に居住しているため、地域にとって心強い施設が整備されることを期待している。基本構想が策定されたということで、今後もさらに検討を深めていただき、安心して暮らせるまちになることを願っている。
森田委員	当初より、道明寺エリアにおいて10年後、20年後を見据えた施設整備を目指して議論を重ね、複合的で多世代が利用できる理想的な施設像を追求してきた。行政側においても努力を重ねてここまで取りまとめられたことを大変意義深く感じている。今後、道明寺地区の子どもや孫の世代から「この施設があって良かった」と言われるような施設とするために、地域住民も先頭に立って施設を育てていかなければならないと思う。施設の完成からが本当の出発点であり、施設をうまく運営するために、民間と行政が力を合わせて取り組むことが重要である。
馬場委員	本委員会において、私は1事業者として客観的な視点をもって参加する立場であったと考えている。基本構想の取りまとめにあたっては、分かりやすい資料作成や市民と向き合った検討を行ってこられた事務局のご尽力は大きかったと感じている。基本構想

	はベースラインであり、これから実現に向けて歩みを進める段階であると考えてるので、現在の意気込みを持ち続けながら、引き続き取り組んでいただきたい。
事務局	<u>3. 閉会</u> ・会議録の公開について、事務局で会議録を作成し、委員長に確認いただいた後、市ホームページにて会議資料、答申書と併せて掲載させていただく。